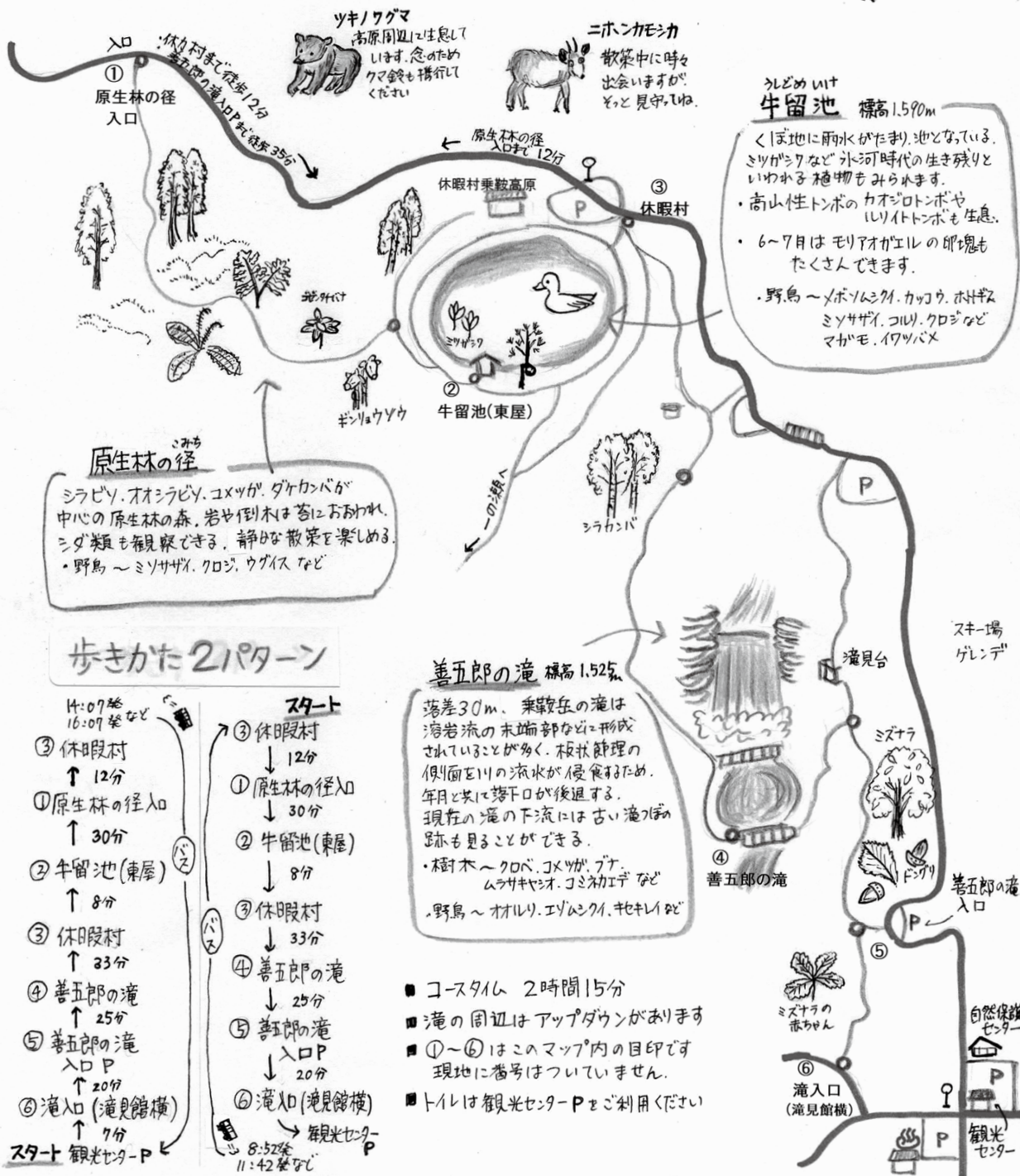


Nature Guide片手に歩いてみよう！おすすめのエリアをイラスト地図で紹介します。

信州自然ガイド No.7 ~乗鞍高原~

乗鞍高原 火山が作った自然景観

乗鞍火山の溶岩でできた高原です。池や 滝、ミダヤコケの森、どんぐりの森を歩けば、さまざまな動植物を観察できる。ギョッと魅きりのつまったコースをご紹介します♪(5月~10月下旬の期間)



歩きかた2パターン

スタート 観光センター	スタート
8:52 発	11:42 発
③ 休暇村	③ 休暇村
↑ 12分	↓ 12分
① 原生林の径入口	① 原生林の径入口
↑ 30分	↓ 30分
② 牛留池(東屋)	② 牛留池(東屋)
↑ 8分	↓ 8分
③ 休暇村	③ 休暇村
↑ 23分	↓ 33分
④ 善五郎の滝	④ 善五郎の滝
↑ 25分	↓ 25分
⑤ 善五郎の滝 入口P	⑤ 善五郎の滝 入口P
↑ 20分	↓ 20分
⑥ 滝入口(滝見館横)	⑥ 滝入口(滝見館横)
↑ 7分	↓ 7分
スタート 観光センター	スタート 観光センター

善五郎の滝 標高1,525m
 落差30m。乗鞍岳の滝は溶岩流の末端部などで形成されていることが多く、板状節理の傾斜面を流る流水が侵食するため、年月と共に落下口が後退する。現在の滝の下流には古い滝の跡も見ることができ、樹木~クマツクサ、ブナ、ムラサキヤシオ、コシノキエダなど、野鳥~オトリ、エゾムシクイ、セキレイなど

牛留池 標高1,590m
 くぼ地に雨水がたまり、池となっている。ミツガシラなど、氷河時代の生き残りといわれる植物をみられます。
 ・高山性トボのオオシロトボや、シロイトボも生息。
 ・6~7月はモリアオガエルの卵塊もたくさん見えます。
 ・野鳥~メボソムシクイ、カクコウ、ホトトギス、ミソサザイ、コウ、クロジなど、マカモ、イワツバキ

原生林の径
 ミラビユ、オオシラビユ、ユメツクサ、ダケカンバが中心の原生林の森、岩や倒木は苔におおわれ、ミダヤ類も観察できる。静かな散策を楽しめる。
 ・野鳥~ミソサザイ、クロジ、ウグイスなど

- コースタイム 2時間15分
- 滝の周辺はアップダウンがあります
- ①~⑥はこのマップ内の目印です。現地に番号はついていません。
- トイレは観光センターPをご利用ください